

(S2019-12 用)

研究課題名	日本外傷データベースへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究
研究期間	研究実施期間：西暦2019年7月12日 ～ 西暦2020年3月31日 (対象期間：2016年7月11日～2020年3月31日)
研究の目的と意義	外傷は厚生労働省の統計によると1才から24才までの死因の第一位です。 「外傷診療の質の向上」は国益を鑑みても非常に重要と考えられます。したがって外傷患者に関わるデータを広く集積し解析することで医療現場にフィードバックすることが必要であると考えられます。これにより、日本での外傷治療の質が向上されることが期待されます。
研究方法	外傷診療施設を対象に外傷データを収集・管理し、症例分析・標準治療に役立てるデータ収集を実施します。 主にAbbreviated Injury Scale (AIS)重症度スコア 3 以上の外傷症例が対象であり、病院前の生理学的指標から受傷機転、病院到着後からの生理学的指標や処置内容、AISコーディング、転帰などをデータ化して日本外傷診療研究機構におけるデータベースに集積します。  AIS：交通外傷患者の解剖学的重症度を評価するために作成された外傷の分類方法で、外傷の部位と性情を診断コードで表し、重症度を1～6のスコアで評価する。1：軽症、2：中等度、3：重症、4：重篤、5：瀕死、6：致命的（即死）
個人情報の保護、研究参加の拒否について	利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	京都第二赤十字病院 救急科 (職名・氏名) 副部長・石井 亘 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171 (代) FAX：075-212-6176 (救命センター)